

## コンピュータビジョン・フォーラム '82報告

1982年8月若手・中堅研究者の研究討論を中心とした表記のセミナーが筑波研究学園都市・研究交流センターで開催された。通常の学会・研究会でできない徹底した討論とコンピュータビジョン研究の将来も担う研究者の交流のため、参加者には40才未満の年齢制限が課された。経費と参加資格の都合から、フォーラムメンバー18名、オブザーバー8名、特別参加2名、賛助会員9名(平均年齢31.6才)に分類されたが、実際には特に区別なく4泊5日にかけて研究発表・問題提起と活発な討論が行われた。ここでは、下記の11セッションのうち、主要な5セッションについて、その発表・討論の内容を報告する。

### プログラム

日 時	8月9日(月) OPENING	8月10日(火) METHODOLOGIES	8月11日(水) SYSTEMS	8月12日(木) APPLICATIONS	8月13日(金) CLOSING
9:30 } 12:00	/	SESSION2-A	SESSION3-A	SESSION4-A	SESSION5-A
		昼食	昼食	昼食	
13:30 } 16:30	SESSION1-A	SESSION2-B	SESSION3-B	SESSION4-B	
	夕食	夕食	夕食		
19:00 } 21:00	SESSION1-B	SESSION2-C	SESSION3-C	Banquet (別会場)	

- セッション1-A 「現状技術の分析」  
 1-B 自由討論「Computer Vision Community」  
 2-A 「3次元情報の入力・表示・モデル化」 座長：杉原厚吉  
 2-B 「画像理解と知識工学」 座長：松山隆司  
 2-C 自由討論「AI研究におけるVision」  
 3-A 「画像処理ハードウェアの動向」 座長：木戸出正継  
 3-B 「画像処理ソフトウェアと画像データベース」 座長：田村秀行  
 3-C 自由討論「産・官・学の協力体制」  
 4-A 「画像処理技術の応用(1)」  
 — 各種応用：メーカーの立場から — 座長：横井茂樹  
 4-B 「画像処理技術の応用(2)」  
 — 産業応用とロボットビジョン — 座長：谷内田正彦  
 5-A 「将来展望とまとめ」

### 参加者(所属は参加時のもの)

[フォーラム・メンバー] 田村秀行・池内克史(電総研)、大田 友一(筑波大)、坂内正夫・石塚満(東大生研)、岸本康雄・松山隆司(京大)、谷内田正彦・田中純(阪大)、杉原厚吉(名大)、横井茂樹(三重大)、渡辺弥寿夫(金沢工大)、金子正秀(KOD)、鈴木隆一・依田晴夫(日立中研)、木戸出正継(東電総研)、田島謙二(日電C&C研)、若田真澄(富士通研)。